

平成30年度 第2回和歌山市入札監視委員会 議事概要

開催日及び場所	平成31年1月31日(木) 和歌山市役所 東庁舎4階 入札室		
出席委員氏名	井伊 博行(委員長) 池田 裕明 毛満 良子 齊藤 久美子 五十音順		
審議対象期間	平成30年4月1日～平成30年9月30日		
抽出案件(総件数)	都市建設局 2件 企業局 1件	議 事 1 入札及び契約手続の状況について 2 抽出事案について 3 その他	
一般競争入札 (事前審査型)	都市建設局 一件 企業局 一件		
一般競争入札 (事後審査型(郵送方式))	都市建設局 一件 企業局 一件		
一般競争入札 (事後審査型(持参方式))	都市建設局 一件 企業局 一件		
一般競争入札 (事後審査型(電子入札方式))	都市建設局 2件 企業局 1件		
公募型指名競争入札	都市建設局 一件 企業局 一件		
指名競争入札	都市建設局 一件 企業局 一件		
随意契約	都市建設局 一件 企業局 一件		
委員からの意見・ 質問、それに対する回答	意見・質問		回 答
	別紙のとおり		別紙のとおり
委員会による建議の内容	なし		

和歌山市入札監視委員会
平成30年度 第2回 会議録

<p>[事後審査型一般競争入札（電子入札方式）]</p> <p>① 紀伊149号線道路改良工事その2</p>	<p>事務局：抽出事案の概要説明</p> <p>本工事は、市道紀伊149号線の整備を行い、周辺環境を改善し、歩行者の安全を確保することを目的として行うものです。</p> <p>市道紀伊149号線の場所は、位置図をご覧ください。紀伊駅から少し東側に行ったところから南下する道路で、今回の施工区間は位置図の赤線の部分、270.9mの道路を広げ、歩道を設置する工事となります。</p> <p>内容としては、一般的な土木工事であり、自社施工が可能な比較的容易で経費の削減が図れる見込みが高く、入札参加者が多かったものと考えられます。</p> <p>委員：参加者が多かったのは、割高だったということではないですか。</p> <p>事務局：割高だったというわけではなく、先ほどご説明したとおり自社施工が可能で企業努力により経費を削減しやすい工事であったことから、入札参加者が多かったのではないかと思います。</p> <p>委員：発注時期が年度初めということもあるかもしれませんね。わかりました。</p>
<p>[事後審査型一般競争入札（電子入札方式）]</p> <p>② 河西橋下部工（P3、P4）橋脚築造工事、河西橋下部工（P3、P4）仮栈橋設置工事</p>	<p>事務局：抽出事案の概要説明</p> <p>本工事は、一級河川である紀の川に架かる河西橋の橋梁健全度が低下していることにより、早急に安全な通行ができるよう橋梁の架け替え工事</p>

を行い、市民の安全で快適な道路環境を確保することを目的とするものです。

内容としましては、河西橋の橋脚は7本（P1～P7）あり、今回はP3とP4の2本の橋脚を築造する工事です。P1とP5～P7は施工済みであります。

橋脚築造工事は、ニューマチックケーソン工法という特殊な工法を採用しており、特殊工法であることから、入札参加者が3者と少なくなりました。

受注者は、東亜・中山特定建設工事共同企業体（JV）であり、代表者である東亜建設工業はニューマチックケーソン工法の自社施工を行っておらず、下請業者で施工をします。よって、機械損料及び経費の圧縮ができず応札額が高くなったと考えられます。

委員：落札者より低い価格で応札した2者がランダム係数で失格となって、高い価格で応札した業者が落札者となったケースですね。現在の制度（最低制限価格等の設定基準）だと、もうこのような結果にはならないんですよ。

事務局：昨年の10月1日以降の公告分から算定方法を改正しており、仮に本案件に当てはめると失格価格が変更となり、落札者が変わることになります。

委員：見直してよかったですね。

[事後審査型一般競争入札（電子入札方式）]

③ 送水管電気防食工事

事務局：抽出事案の概要説明

本工事は、位置図において矢印で示します範囲に布設されている水道鋼管に電気を流し、鋼管の腐食を防止するための電源装置及び電極を設置する電気工事です。

資料に示しています公告の前に、和歌山市内に営業所を有することを要件として平成30年6月6日に公告を行い、平成30年6月28日に電子入札方式により開札を執行しましたが、入札参加者が無く不調となりました。

今回資料に示しています2回目の公告では、市内営業所要件を無くし、2者が参加して入札成立に至りました。

電気防食工事は一般的な建築電気工事や電気設備工事とは異なり、非常に特殊な技術を要する工事で、実績を有する業者も限られることから、応札者が少なく、競争性が低いため落札率が高くなったと考えられます。

委員:和歌山市内にそういった特殊な技術を持った業者がなかったということですね。わかりました。

【その他】

- 入札制度について
- 最低制限価格等の設定基準の改正について